

平成 27 年度

尼崎市における石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査報告書

平成 2 8 年 3 月

尼崎市

平成 27 年度
石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査（尼崎市）委託業務報告書

目次

1	調査目的	1
2	調査実施場所	1
3	調査実施期間	1
4	調査実施方法	1
5	結果	6
6	資料	20

1 調査目的

環境省では、石綿のばく露歴や石綿関連疾患の健康リスクに関する実態把握を行うため、平成 18 年度から平成 26 年度において、調査への協力が得られた地方公共団体に居住していた住民等に対して、問診、胸部 X 線検査、胸部 CT 検査等を実施することにより、石綿ばく露の医学的所見である胸膜プラーク等の所見の有無と健康影響との関係に関する知見を収集してきた（尼崎市においては、平成 18 年度以降実施）。

これまでの調査により一定の知見が得られたことから、平成 27 年度以降は、石綿健康相談の実施を見据えたモデル事業である石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査（以下「試行調査」という。）を実施することを通じて、実施主体・既存検診（肺がん検診等）との連携方法・対象者・対象地域の考え方・検査頻度・事業に要する費用等の課題等について調査検討を行う。

2 調査実施場所

尼崎市保健所 等

兵庫県尼崎市七松町 1-3-1-502 等

3 調査実施期間

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日

4 調査実施方法

（1）調査対象者

原則として、次の①～④を満たす者を調査対象者とする。

① 現在尼崎市に居住している者

② 平成 2 年以前に、泉南地域等（岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町、大阪市、堺市及び河内長野市）に居住していた者

または、平成元年以前に奈良県に居住していた者

または、平成元年以前に横浜市鶴見区に居住していた者

または、平成元年以前に羽島市に居住していた者

または、過去に西宮市に居住していた者

または、過去に芦屋市に居住していた者

または、おおむね昭和 30 年から 50 年に尼崎市に居住していた者

または、平成 16 年以前に北九州市門司区に居住していた者

または、昭和 33 年から 61 年に鳥栖市に居住していた者

③ 尼崎市が検査を実施する医療機関等で検査を受けることができる者

④ 本調査の内容を理解し、調査の協力に同意する者

なお、②については、それ以外の者も石綿ばく露の可能性（通勤、通学等）があれば受け入れることを妨げないこととする。

ただし、上記の条件に該当する者であっても、労働安全衛生法の石綿健康管理手帳を取得している又は交付要件に該当している者、石綿障害予防規則により職場等で石綿に関する特殊健康診断を受けることができる者、石綿関連疾患が原因で医療機関を受診している者は、継続的に石綿関連疾患に係る健康管理が行われていることから、本調査の対象外とする。

(2) 調査実施体制

ア ニ崎市

尼崎市は、環境省の委託を受けて、試行調査を実施する。

石綿ばく露者の健康管理では、問診による石綿ばく露の聴取及び胸部 CT 検査による石綿ばく露の評価を行う。その際、可能な限り、肺がん検診等で撮影した胸部 X 線画像を取り寄せ、読影する。その結果に基づき、調査対象者に沿った保健指導を行う。

さらに、健康管理の試行に伴い、明らかになった実務的な課題や対応方策等を取りまとめ、試行の結果とともに、環境省に報告する。

また、読影を実施するため専門家による読影部会〔資料 2〕を設置し、調査報告書作成（データの集計）のため専門家による専門委員会〔資料 1〕を設置する。

イ 指定医療機関

指定医療機関〔資料 3〕は、診察の上、必要に応じて胸部 CT 検査を実施し、調査対象者にこれらの結果を説明の上、画像及び画像所見結果を、すみやかに尼崎市へ提供する。

ウ 指定精密検査医療機関

指定精密検査医療機関は、石綿関連疾患（中皮腫、石綿による肺がん、著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚）が疑われた場合、精密検査を行う。

(3) 調査方法

ア 石綿ばく露者の健康管理の試行

(ア) 石綿ばく露の聴取

尼崎市は、調査対象者に対し、本調査事業の説明、調査協力に対する同意〔資料 4〕をとり、調査登録を行い、問診票〔資料 5〕を用いて、尼州市の職員または尼崎市より委託を受けた者が調査対象者の呼吸器疾患等の既往歴、本人・家族の職歴、喫煙の有無、石綿ばく露歴などを詳細に聞き取る。ただし、平成 26 年度以前に健康リスク調査に参加している者や過去に石綿ばく露の聴取を行った者については継続問診票により、自覚症状等を確認する。

(イ) 石綿ばく露の評価

①胸部 CT 検査

初回受診者への石綿ばく露の聴取の結果、石綿ばく露の可能性が認められる場合には、胸部 CT 検査を実施する。2 回目以降の受診者については、調査対象者が希望する場合には、尼州市の判断により年 1 回に限り、胸部 CT 検査の対象とすることができる。ただし、その際、尼州市は、胸部 CT 検査の有効性やその放射線被ばくの影響等を調査対象者に丁寧に説明する必要がある。

②読影

尼崎市は、石綿ばく露や石綿関連疾患について十分な知識を持った専門家で構成される読影部会を組織し、以下に示す画像所見①～⑨の有無の確認を行う。その際、可能な限り、肺がん検診等で撮影した胸部 X 線画像を取り寄せ、読影する。なお、読影

を行う際は、撮影日からなるべく間を空けずに実施するよう努める。

画像所見

- ① 胸水貯留
- ② 胸膜プラーク（限局性の胸膜肥厚）
- ③ びまん性胸膜肥厚
- ④ 胸膜腫瘍（中皮腫）疑い
- ⑤ 肺野の間質影
- ⑥ 円形無気肺
- ⑦ 肺野の腫瘤状陰影（肺がん等）
- ⑧ リンパ節の腫大
- ⑨ その他の所見（陳旧性結核病変など①～⑧以外の所見）

（ウ）精密検査

読影の結果、石綿関連疾患（中皮腫、石綿による肺がん、著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚）が疑われた場合、精密検査を実施することができる。

（エ）保健指導

尼崎市は、調査対象者の健康管理に役立てるため、医師が診断をした後に、医師または保健師を以て、調査対象者に対する保健指導を行わせる。調査対象者の健康管理を把握するために、尼崎市は以下に示す項目を記載した受診カードを適宜活用する。

受診カード記載項目

- ① 氏名
- ② 住所
- ③ 問合せ先
- ④ 肺がん検診受診勧奨文
- ⑤ 肺がん検診実施機関へのお願い
- ⑥ 肺がん検診受診歴 等
- ⑦ その他

所見の区分

① 精密検査が必要とされた者

認められた所見について説明し、すみやかに医療機関を受診し、医師の指示に従うよう指導する。

② 所見を有しているが、精密検査の必要がないとされた者

認められた所見について説明し、直ちに医療機関を受診する必要はないが、経過観察を行うことが望ましい旨を説明する。適宜、石綿による健康リスクについて説明し、肺がん検診の受診勧奨や禁煙指導等を行う。その際、調査対象者に対して、「受診カード」を配布する。

③ 所見を有しない者

所見が認められないことを説明し、不安の軽減に努める。適宜、肺がん検診の受診勧奨や禁煙指導等を行う。石綿ばく露の聴取の結果、環境ばく露の可能性が高いと思われる者や希望者に対しては、尼崎市の判断により、「受診カード」を交付できるものとする。

(オ) 調査対象者のフォローアップ

調査対象者のうち、「受診カード」を配布した者に対して、毎年の肺がん検診の受診状況を把握し、未受診者に受診勧奨を行う。

(カ) 経過観察

(エ) において、所見の区分が①と判断された者については、調査対象者の同意を得て、医療機関への照会を行い診断結果や治療経過等の把握に努める。

なお、検査結果において石綿関連疾患が疑われる場合については、本人や家族に対し労災制度や石綿救済制度の窓口を案内し、後日認定状況の確認を行う。

イ 効果的・効率的に健康管理を実施するための調査・検討

尼崎市は、尼崎市の担当者、医療機関の担当者、調査対象者等に対して、ヒアリング調査又はアンケート調査等を実施することにより健康管理の試行に伴う①～⑩の課題について抽出する。なお、様式は、尼崎市で作成する。

① 実施体制に関する課題

・行政機関、医療機関、調査対象者との連絡調整 等

② 既存の検診事業との連携に関する課題

・既存の検診事業で実施する胸部 X 線検査の画像を活用すること 等

③ 人員・施設等の確保に関する課題

・読影を行う石綿の専門家
・胸部 CT 検査等を実施する医療機関 等

④ 調査対象者に関する課題

・年齢・性別・石綿ばく露歴を踏まえた調査対象者の選定 等

⑤ 調査対象地域に関する課題

・尼崎市における石綿ばく露地域の考え方 等

⑥ 検査内容・検査頻度に関する課題

・調査対象者や前回の検査結果等に応じた検査の頻度
・胸部 X 線検査等の画像の取扱い 等

⑦ 結果の通知及び保健指導に関する課題

・石綿関連所見が見つかった場合、見つからなかった場合の対応 等

⑧ 費用に関する課題

・既存の検診事業に係る費用負担の在り方
・石綿対策の専門家の招へいに係る費用
・画像データ等、健康管理を通じて得られた情報の保存に係る費用 等

⑨ 精度の管理に関する課題

・検査や読影、データ管理等の精度管理の方法、事業評価の方法 等

⑩ その他、健康管理の試行に伴って生じた課題

ウ 報告

尼崎市は、石綿の健康影響に関する医学的な知見を有する専門家による専門委員会を設置し、以下の事項について結果をとりまとめ、環境省へ報告する。

- ① 受診者数
- ② 石綿関連所見ごとの有所見者数
- ③ 石綿関連疾患の該当者数
- ④ 健康管理の試行に関する実務的な課題及び対応方策 等

エ 広報活動

尼崎市は、募集に関して、ホームページ、医療機関や保健センターへのチラシの配布、新聞へのチラシの折り込みなどの広報活動を行う。

5 結果

表1 項目別人数

受診内容	合計
	(人)
石綿ばく露の聴取	561
肺がん検診	561
胸部CT検査	344
保健指導	561

※平成27年11月30日現在

表2 年齢階層別人数

	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
40～49歳	31	5.5%	18	5.7%	13	5.3%
50～59歳	62	11.1%	34	10.8%	28	11.4%
60～69歳	223	39.8%	121	38.3%	102	41.6%
70～79歳	199	35.5%	116	36.7%	83	33.9%
80～89歳	46	8.2%	27	8.5%	19	7.8%
90歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合 計	561	100.0%	316	100.0%	245	100.0%

※平成27年11月30日現在

表3: 調査対象者に関するばく露歴集計表

ばく露歴 ばく露歴分類	ア. 直接職歴あり	イ. 間接職歴あり	ウ. 家庭内ばく露あり	エ. 立入・屋内環境ばく露あり	オ. その他	小計		合計	
						計	うち女性	計	うち女性
ア	●					53	3	142	11
	●	●				5	0		
	●		●			6	3		
	●			●		1	0		
	●				●	70	3		
	●	●	●	●		1	1		
	●	●		●		0	0		
	●	●		●	●	2	0		
	●		●	●		0	0		
	●		●		●	2	1		
	●			●	●	2	0		
	●	●	●	●		0	0		
	●	●	●		●	0	0		
	●	●	●	●	●	0	0		
	●	●	●	●	●	0	0		
イ		●				14	0	67	10
		●	●			1	1		
		●		●		0	0		
		●			●	44	8		
		●	●	●		0	0		
		●	●		●	3	1		
		●		●	●	5	0		
ウ			●			16	15	47	44
			●	●		1	1		
			●		●	27	25		
			●	●	●	3	3		
エ				●		3	3	20	9
				●	●	17	6		
オ					●	285	171	285	171
合計※	142	75	60	32	460	561	245	561	245
うち女性※	11	11	51	13	218				

※ 縦計については、重複計上により算定した。

※ 石綿ばく露の聴取のみの者を除く。

表4：調査対象者に関するばく露歴分類と年齢階層別のクロス表

年齢階層	合計		ア. 主に直接職歴		イ. 主に間接職歴		ウ. 主に家庭内ばく露		エ. 主に立入・屋内環境ばく露		オ. その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	31	13	8	0	3	0	4	3	2	1	14	9
50～59歳	62	28	10	1	4	0	9	8	2	1	37	18
60～69歳	223	102	49	2	24	6	12	12	8	3	130	79
70～79歳	199	83	66	7	32	4	18	17	5	3	78	52
80～89歳	46	19	9	1	4	0	4	4	3	1	26	13
90歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	561	245	142	11	67	10	47	44	20	9	285	171

※平成27年11月30日現在

※石綿ばく露の聴取のみの者を除く。

表5:調査対象者に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表

5-1表:胸部CTの画像所見について

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
調査対象者	561	245	142	11	67	10	47	44	20	9	285	171
胸部CT受診者	344	136	94	9	45	7	25	24	11	5	169	91
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	127 ()	41 ()	40 ()	3 ()	21 ()	2 ()	11 ()	10 ()	2 ()	0 ()	53 ()	26 ()
①胸水貯留	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()
②胸膜プ ラーク(胸 膜肥厚斑)	119 ()	37 ()	38 ()	2 ()	21 ()	2 ()	9 ()	8 ()	1 ()	0 ()	50 ()	25 ()
③びまん 性胸膜肥厚	1 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	1 ()	0 ()
④胸膜腫 瘍(中皮腫) 疑い	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()
⑤肺野の 間質影	13 ()	3 ()	6 ()	0 ()	0 ()	0 ()	2 ()	2 ()	1 ()	0 ()	4 ()	1 ()
⑥円形無 気肺	1 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	1 ()	0 ()
⑦肺野の 腫瘤状陰影 (肺がん等)	1 ()	1 ()	1 ()	1 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()
⑧リンパ節 の腫大	1 ()	1 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	1 ()	1 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()
②胸膜プ ラーク且つ ⑤肺野の間 質影あり※1	6 ()	0 ()	5 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	0 ()	1 ()	0 ()
胸部CT未受 診者	217	109	48	2	22	3	22	20	9	4	116	80

※①～⑧は重複計上含む。

※()は所見疑いを再掲している。

※1 胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

※石綿ばく露の聴取のみの者を除く。

表5-2: 調査対象者に関する石綿関連所見が見られた者の年齢階層別(胸部CTの画像所見)

①～⑧の年齢階層別集計

①胸水貯留

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	() 0										
40～49歳	0	() 0										
50～59歳	0	() 0										
60～69歳	0	() 0										
70～79歳	0	() 0										
80～89歳	0	() 0										
90歳以上	0	() 0										
合計	0	() 0	0	() 0	0	() 0	0	() 0	0	() 0	0	() 0

※()は所見疑いを再掲

②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	() 0										
40～49歳	3	() 1	1	0	1	0	1	1				
50～59歳	11	() 6	4	1			4	3			3	2
60～69歳	44	() 13	10	0	5	0	2	2	1	0	26	11
70～79歳	49	() 15	19	1	13	2	2	2			15	10
80～89歳	12	() 2	4	0	2	0					6	2
90歳以上	0	() 0										
合計	119	() 37	38	() 2	21	() 2	9	() 8	1	() 0	50	() 25

※()は所見疑いを再掲

③びまん性胸膜肥厚

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	() 0										
40～49歳	0	() 0										
50～59歳	0	() 0										
60～69歳	0	() 0										
70～79歳	1	() 0									1	0
80～89歳	0	() 0										
90歳以上	0	() 0										
合計	1	() 0	0	() 0	0	() 0	0	() 0	0	() 0	1	() 0

※()は所見疑いを再掲

④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	()	0	()								
40～49歳	0	()	0	()								
50～59歳	0	()	0	()								
60～69歳	0	()	0	()								
70～79歳	0	()	0	()								
80～89歳	0	()	0	()								
90歳以上	0	()	0	()								
合計	0	()	0	()	0	()	0	()	0	()	0	()

※()は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	()	0	()								
40～49歳	0	()	0	()								
50～59歳	1	()	0	()							1	0
60～69歳	6	()	2	()	2	0	1	1	1	0	2	1
70～79歳	5	()	1	()	4	0	1	1				
80～89歳	1	()	0	()							1	0
90歳以上	0	()	0	()								
合計	13	()	3	()	6	()	2	()	2	()	4	()

※()は所見疑いを再掲

⑥円形無気肺

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	()	0	()								
40～49歳	0	()	0	()								
50～59歳	0	()	0	()								
60～69歳	0	()	0	()								
70～79歳	1	()	0	()							1	0
80～89歳	0	()	0	()								
90歳以上	0	()	0	()								
合計	1	()	0	()	0	()	0	()	0	()	1	()

※()は所見疑いを再掲

⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	()	0	()								
40～49歳	0	()	0	()								
50～59歳	0	()	0	()								
60～69歳	1	()	1	()	1	1						
70～79歳	0	()	0	()								
80～89歳	0	()	0	()								
90歳以上	0	()	0	()								
合計	1	()	1	()	1	()	0	()	0	()	0	()

※()は所見疑いを再掲

⑧リンパ節の腫大

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	()	0	()								
40～49歳	0	()	0	()								
50～59歳	0	()	0	()								
60～69歳	1	()	1	()			1	1				
70～79歳	0	()	0	()								
80～89歳	0	()	0	()								
90歳以上	0	()	0	()								
合計	1	()	1	()	0	()	1	()	0	()	0	()

※()は所見疑いを再掲

②胸膜ブランク且つ⑤肺野の間質影あり

年齢階層	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	()	0	()								
40～49歳	0	()	0	()								
50～59歳	0	()	0	()								
60～69歳	2	()	2	0								
70～79歳	3	()	3	0								
80～89歳	1	()									1	0
90歳以上	0	()										
合計	6	()	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0

※()は所見疑いを再掲

※胸膜ブランク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

表6-1:平成27年度から石綿関連疾患と診断された者のばく露歴分類

	合計		ア.主に直接職歴		イ.主に間接職歴		ウ.主に家庭内ばく露		エ.主に立入・屋内環境ばく露		オ.その他	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
試行調査が発見の契機												
a. 中皮腫												
b. 肺がん	1	1	1	1								
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚	1	0									1	0
小計	2	1	1	1							1	0
試行調査以外が発見の契機												
a. 中皮腫												
b. 肺がん	2	0	1	0							1	0
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚												
小計	2	0	1	0							1	0
合計												
a. 中皮腫												
b. 肺がん	3	1	2	1							1	0
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚	1	0									1	0
合計	4	1	2	1							2	0

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表6-2:平成27年度から石綿関連疾患と診断された者の労災、石綿救済法の認定状況

	合計		ア主に直接職業		イ主に間接職業		ウ主に家庭内ばく露		エ主に立入・屋内環境ばく露		オその他	
	労災	石綿救済	労災	石綿救済	労災	石綿救済	労災	石綿救済	労災	石綿救済	労災	石綿救済
	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち
試行調査が発見の契機												
a. 中皮腫												
b. 肺がん												
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚												
小計												
試行調査以外が発見の契機												
a. 中皮腫												
b. 肺がん												
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚												
小計												
合計												
a. 中皮腫												
b. 肺がん												
c. 石綿肺												
d. 良性石綿胸水												
e. びまん性胸膜肥厚												
合計												

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表7:石綿関連疾患と診断された者の発見契機別

	合計		試行調査		試行調査以外		住民健診		職場健診		人間ドック		自覚症状		他疾患治療中		その他		不明	
	合計	うち女性	計	うち女性	小計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
a. 中皮腫																				
b. 肺がん	3	1	1	1													2	0		
c. 石綿肺																				
d. 良性石綿胸水																				
e. びまん性胸膜肥厚	1	0	1	0																

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表8:石綿関連疾患と診断された者の年齢階層別分類表

年齢階層	合計		a. 中皮腫		b. 肺がん		c. 石綿肺		d. びまん性胸膜肥厚		e. 良性石綿胸水	
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0	()										
50～59歳	0	()										
60～69歳	2	()			2	1						
70～79歳	2	()			1	0			1	0		
80～89歳	0	()										
90歳以上	0	()										
合計	4	()	1	()	0	()	0	()	3	()	1	()

※()は所見疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表9:健康管理の試行に伴う課題の抽出

表9-1実施体制に関する課題

・行政機関(市区町村、都道府県、国)、医療機関、調査対象者との連絡調整

○肺がん検診実施主体と試行調査実施主体が異なる中での肺がん検診受付時における試行調査受診の勧奨が難しい。

○試行調査実施に伴うCT撮影可能病院数と可能件数の把握が困難である。

・その他

表9-2既存の検診事業との連携に関する課題

・既存の検診事業で実施する胸部X線結果の画像を活用すること

・その他

○保健所で実施する分については、肺がん検診でのX線撮影後に試行調査の相談問診につながるが、他会場(公民館等)で肺がん検診を実施する場合には、別の日に保健所に足を運んでもらう必要がある。

○肺がん検診は受診できても、保健師の数の問題で、試行調査の問診受け入れに対応できない場合がある。

表9-3人員・施設等の確保に関する課題

・読影を行う石綿関連疾患の専門家

○読影を行える専門家を都道府県単位で育成できる研修制度の構築が必要である。

・胸部CT検査等を実施する医療機関

○本市は比較的多くの指定医療機関で取り組んでいるが、集中する時期は指定医療機関も検査の受け入れが困難である。

・保健師・事務職員等の非常勤職員の確保、トレーニング

○一般環境ばく露だけではなく、職業性ばく露の対象者も多く見受けられることから、保健指導だけではなく、職業がら石綿を取り扱っているかどうかなど広範囲な知識が必要となるため、対応者の確保が難しい。

・その他

表9-4調査対象者に関する課題

・年齢・性別・石綿ばく露歴等を踏まえた調査対象者の選定

○肺がん検診の受診者数が比較的多いことから、肺がん検診問診時に石綿ばく露の履歴等についての聞き取りが十分にできず、調査対象者を捕捉しきれていない可能性がある。

○健康管理に資するため、過去のリスク調査対象者で所見のあった人等の掘り起こしの必要がある。

・その他

○過去にリスク調査対象者で、本市から転出した人に対して、転居者調査事務局を薦めるものの、理解していただくのに時間がかかる。

表9:健康管理の試行に伴う課題の抽出

表9-5調査対象地域に関する課題

・市区町村内における石綿ばく露地域の考え方

・その他

表9-6検査内容・検査頻度に関する課題

・調査対象者や前回の検査結果等に応じた検査の頻度

○中皮腫については、病状の進行が速いため、年1回での検診では発見できない例もあることから、本人の希望によっては複数回実施も選択に入れることが必要ではないか。

○CT受診勧奨者の中でも本人判断で受診しない方もいることからフォローが難しい。

・胸部X線検査等の画像の取扱い

・その他

○家族で違う自治体に住んでいる対象者から、実施方法が違う点について聞かれた際、説明することが難しい。

表9-7結果の通知及び保健指導に関する課題

・石綿関連所見が見つかった場合、見つからなかった場合の対応

○病院からの報告書と本人の聞き取り内容が相違する場合における保健指導の実施方法について確立する必要がある。

○保健所でのCT読影専門部会での結果(とりわけ一次読影と読影専門部会での読影結果が違う場合)について、指定医療機関や診断医へフィードバックして、調査対象者へ説明する方法の確立が必要である。

・調査対象者の不安への対応

○気軽に質問ができる体制が大事であるが、高齢の対象者が多いため、通常の結果報告や保健指導と比べ、本人への説明に時間を要する。

○調査対象者の方も、アスベストについての正確な情報を知らない人が多いため、必要以上に不安を感じる場合も多い。

○病院から本人に対し、口頭説明では理解しづらいため、文書で結果が欲しいという意見も多くある。

○中皮腫については進行が速いため、早期発見につながるとは限らず、また、治療方法が確立されていないため、不安を高めるだけではないかという意見もある。

・その他

○市外転居者については、石綿健康相談をしてもらえるとところが近くにないとの意見もある。

表9:健康管理の試行に伴う課題の抽出

表9－8費用に関する課題

・既存の検診事業に係る費用負担の在り方
○調査対象者からは肺がん検診及びCT検査などを無料受診できるように継続してもらいたいという意見が多くある。

・石綿対策の専門家の招へいに係る費用

・画像データ等、健康管理を通じて得られた情報の保存に係る費用

・その他

表9－9精度の管理に関する課題

・検査や読影、データ管理等の精度管理の方法、事業評価の方法

・その他

表9－10その他、健康管理の試行に伴って生じた課題

・自治体主導ならびに企業主導の検診（例：石綿関連企業による住民検診等）とのすみわけ、両立について

・その他

6 資料

- 平成 27 年度 尼崎市アスベスト対策専門委員会名簿〔資料 1〕
- 平成 27 年度 尼崎市アスベスト対策専門委員会読影部会名簿〔資料 2〕
- 指定医療機関名簿〔資料 3〕
- 同意書〔資料 4〕
- 問診票、所見用紙〔資料 5〕
- 受診券〔資料 6〕
- 所見報告書〔資料 7〕

尼崎市アスベスト対策専門委員会名簿

平成27年7月1日～平成29年6月30日

(氏名五十音順)

職 名	氏 名
兵庫県立尼崎総合医療センター 呼吸器外科部長・呼吸器外科長	イト 糸 井 カズ 和 ミ 美
兵庫県立尼崎総合医療センター 呼吸器内科部長	エン 遠 ドウ 藤 カズ 和 オ 夫
大西内科クリニック院長	オオ 大 ニシ 西 カズ 一 オ 男
神戸大学大学院特命教授	オオ 大 ノ 野 ヨシ 良 ハル 治
兵庫医科大学教授	○ シマ 島 マサ 正 ユキ 之
関西労災病院健診センター長	ト 外 ヤマ 山 タカシ 隆
兵庫医科大学教授	◎ ナカ 中 ノ 野 タカ 孝 シ 司
兵庫県立尼崎総合医療センター 呼吸器内科部長・診療部長	ヒラ 平 バヤシ 林 マサ 正 タカ 孝

◎は会長 ○は副会長

アドバイザー

職 名	氏 名
東洋大学経済学部客員教授	コウ 神 ヤマ 山 ノリ 宣 ヒコ 彦

尼崎市アスベスト対策専門委員会 読影部会名簿

平成27年7月1日～平成29年6月30日

(氏名五十音順)

職 名	氏 名
兵庫県立尼崎総合医療センター 呼吸器外科部長・呼吸器外科長	イト 井 糸 カズ ミ 和 美
兵庫県立尼崎総合医療センター 呼吸器内科部長	エン ドウ 遠 藤 カズ オ 和 夫
大西内科クリニック院長	オオ ニシ 大 西 カズ オ 一 男
神戸大学大学院特命教授	オオ ノ 大 野 ヨシ ハル 良 治
関西労災病院健診センター長	ト ヤマ 外 山 タカシ 隆
兵庫医科大学教授	ナカ ノ 中 野 タカ シ 孝 司
兵庫県立尼崎総合医療センター 呼吸器内科部長・診療部長	ヒラ バヤシ 平 林 マサ タカ 正 孝

指定医療機関名簿

所属名	郵便番号	住所
関西労災病院	660-8511	尼崎市稲葉荘3丁目1番69号
兵庫医科大学病院	663-8501	西宮市武庫川町1番1号
兵庫県立尼崎総合医療センター	660-0828	尼崎市東大物町1丁目1番1号

石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査 同意書

＜調査の目的＞

本事業は、試行調査の対象となる自治体（以下「尼崎市」という）において、石綿検診（仮称）の事業化を見据え、モデルとなる事業を実施することを通じて、実施主体・既存検診（肺がん検診等）との連携方法・対象者、対象地域の考え方・検査頻度・事業に要する費用等の課題等について調査・検討を行うことを目的とする。

- ☐ 1 レントゲン検査やCT検査には、放射線被ばく等によるリスクがあること
- ☐ 2 各検査にはそれぞれ特性により効果やリスクが異なること
- ☐ 3 中皮腫等の石綿関連疾患について、必ずしも早期発見できるとは限らないこと
- ☐ 4 健康管理により、石綿関連疾患を早期発見できた場合でも、予後の改善につながるとは限らないこと
- ☐ 5 調査への参加は同意者本人の自由意思によるものであること
- ☐ 6 調査への参加に同意した場合であっても随時これを撤回できること
- ☐ 7 個人情報は尼崎市等において適正に管理・保管し、独立行政法人環境再生保全機構、環境省またはその委託を受けた者が調査に必要な範囲で共同利用すること
- ☐ 8 平成18～26年度に実施した「石綿の健康リスク調査」に参加した者は、その際得られた問診結果や検査結果を使用すること
- ☐ 9 調査結果を公表する場合は、個人が特定できないような形式で公表すること
- ☐ 10 検査の結果、医療が必要となった場合、尼崎市等が医療機関に診断の状況等を照会し、情報を得ること
- ☐ 11 転居・病気等で調査に参加できず音信不通になった場合、尼崎市等が居住情報等について、住民基本台帳、人口動態調査、地域がん登録などの行政が保有する情報を利用し、現況を確認する場合があること
- ☐ 12 今後、調査対象者に対して、健康状況等を確認するための追加調査を実施する可能性があること
- ☐ 13 保健所では当調査で診断書の発行はできないこと
- ☐ 14 当調査の終了により、健診・検査等の補助も終了すること
- ☐ 15 当調査で公費負担するのは、石綿にかかる検査費用のみであること
- ☐ 16 当調査による健診は年度内に1回無料で、2回目以降は費用がかかること
- ☐ 17 呼吸器などの症状が現れた場合は、健診結果に関わらず、速やかに医療機関を受診すること

尼崎市長 殿

平成 年 月 日

私は、尼崎市が実施する試行調査（石綿健康相談）の目的を理解するとともに、上記の事項を確認の上、調査に協力することに同意します。

氏 名： _____ 印 _____

住 所： _____

電話番号： _____

※氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができます。

石綿健康相談問診票（新規用）

（石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査）

健 診 日	平成 年 月 日
問 診 日	平成 年 月 日
環 境 I D	
胸部X線検査撮影番号	
健 管 番 号	

※太枠内のみ記載して下さい。（裏面もあります）

フリガナ			明・大・昭・平	
氏名	(旧姓:)		生年月日	年 月 日 (満 歳)
現住所	〒 —		性別	男 ・ 女
			電話	() —
			携帯電話	() —
通知等を、現住所と異なる住所に送付を希望する場合は、下記に記載してください。				
送付希望住所				

あてはまる口に印をつけてください。

ばく露歴
職員記入欄

1. 下記のどれに該当されますか。（複数回答可）	備 考
(ア) ☐ 仕事で直接石綿を扱っていた。 (イ) ☐ 石綿を扱う会社に勤務していたが、直接石綿は扱っていなかった。 (ウ) ☐ 家族が石綿を扱う仕事をしていた。 (エ) ☐ 吹き付け石綿のある建物への立入経験がある。（※職場の建物の場合は(イ)に該当します。） (オ) 上記(ア)～(エ)以外 ① ☐ 石綿取扱工場周辺に居住・通学・通勤をしていた。 ② ☐ その他()	
2. 家族で石綿関連疾患にかかった人はいますか。	
(1) ☐ いる ① 誰が() ② どのような病気(中皮腫 ・ 肺がん ・ 石綿肺 ・ びまん性胸膜肥厚 ・ その他()) ③ いつ頃から() ④ 医療機関名() ⑤ 救済法等の認定状況(救済法 ・ 労 災 ・ なし ・ 不明) (2) ☐ いない (3) ☐ わからない()	

※ 検査や結果についての診断書は、当所では発行できませんのでご了承ください。

問診者

[illegible]

9. 尼崎市内の居住歴を記載してください。

※ 実際に住んでいた場所を、できるだけ詳しく記載してください。

※ 場所が具体的に分からない場合については、地理的な情報を記載してください。

(●●小学校の北側で■■川の真横にあった。△△郵便局が真横にあった。等)

居住した時期	住所	備考
(S)・H 30年 4月～ (S)・H 41年 3月～	(記入例) 尼崎市××町□丁目●ー▲	郵便局のすぐ北側
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		

10. 尼崎市内の通学歴を記載してください。

通学した時期	学校名	所在地(小、中、高以外は記載してください。)
(S)・H 31年 4月～ (S)・H 37年 3月～	〇〇小学校	尼崎市△△町■■丁目
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		
S・H 年 月～ S・H 年 月～		

1 1. 本人の職歴を記載してください。

●下記に石綿関係のアルバイトも含めた職歴を記載してください。

※ 会社の所在地について、〇〇市等分かる範囲の住所を記載してください。

従事した時期	会社名(業種)	所在地	仕事の内容	石綿を扱っていたと思われる時期	問診者チェック欄		
					仕事内容	取扱材料	吹付部屋
(記入例) S30～S50	〇〇建設	〇県〇市〇町〇番地〇	(記入例) 石綿吹き付け作業	(記入例) S33～S48			

●石綿を取り扱っていた状況を具体的に記入してください。

1 2. 家族の職歴を記載してください。

●家族が、同居していたとき石綿を取り扱っていたことが分かっている場合、下記に記入してください。

※ 石綿を取り扱っていないことが、明らかである場合の記載は不要です。

※ 仕事の内容がわからない場合には、「仕事の内容」欄に「職務内容不明」と記載してください。

続柄	従事していた期間	会社名(業種)	所在地	仕事内容	石綿を扱っていたと思われる時期	うち、同居期間
(例) 父	S10～S30	〇〇建設	〇県〇市〇町〇番地〇	(記入例) 石綿吹き付け作業	S11～S30	S12～S28

●家庭において、以下の項目に該当するものがありますか。

☐ 道具や作業服、マスクなどを持ち帰ったことがある。☐ 作業服を洗濯していた。

職歴に関するチェック項目

【①仕事内容】

1	☐	石綿鉱山での作業、石綿製品の製造に関わる作業
2	☐	石綿や石綿含有岩綿等の吹きつけ・貼りつけ等作業
3	☐	石綿原綿または石綿製品の運搬・倉庫内作業
4	☐	配管・断熱・保温・ボイラー・築炉関連作業
5	☐	造船所内の作業(造船所における事務職含めた全職種)
6	☐	船に乗り込んで行う作業(船員 その他)
7	☐	建築現場の作業(建築現場における事務職含めた全職種)
8	☐	解体作業(建築物、工作物、石綿含有製品等)
9	☐	港湾での荷役作業
10	☐	発電所・変電所・その他電気設備での作業
11	☐	鉄鋼所または鉄鋼製品製造に関わる作業
12	☐	耐熱(耐火)服や耐火手袋等を使用する作業
13	☐	自動車・鉄道車両等を製造・整備・修理・解体する作業
14	☐	鉄道等の運行に関わる作業
15	☐	ガラス製品製造に関わる作業
16	☐	石油精製工場、化学工場内の精製・製造作業や配管修理等の作業
17	☐	清掃工場または廃棄物の収集・運搬・中間処理・処分の作業
18	☐	電気製品・産業用機械の製造・修理に関わる作業

19	☐	レンガ・陶磁器・セメント製品製造に関わる作業
20	☐	吹きつけ石綿のある部屋・建物・倉庫等での作業(教員 その他)
21	☐	エレベーター製造または保守に関わる作業
22	☐	ランドリー・クリーニングに関わる作業
23	☐	ガスマスクの製造に関わる作業
24	☐	上下水道に関わる作業
25	☐	ゴム・タイヤの製造に関わる作業
26	☐	道路建設・補修等に関わる作業
27	☐	映画放送舞台に関わる作業
28	☐	農業、バーミキュライト等を扱う作業
29	☐	酒類製造に関わる作業
30	☐	消防に関わる作業
31	☐	歯科技工に関わる作業
32	☐	金庫の製造・解体に関わる作業
33	☐	その他の石綿に関連する作業
34	☐	タルク等石綿含有物を使用する作業
35	☐	いずれもない
36	☐	不明(忘れた・覚えていない)

【②仕事で取り扱った材料・製品】

- 1 ☐ 石綿原綿(わた・繊維)
- 2 ☐ 石綿吹きつけ材
- 3 ☐ 石綿フェルト
- 4 ☐ 石綿保温材・煙突材
- 5 ☐ 石綿含有屋根材、スレート
- 6 ☐ 石綿紙
- 7 ☐ 石綿セメント管・石綿パイプ
- 8 ☐ 石綿含有ボード(外壁材・内装材)
- 9 ☐ 石綿パッキング・ガスケット
- 10 ☐ 石綿繊維物・布・ひも・テープ・リボンなど
- 11 ☐ 石綿含有塗料、石綿含有シーリング材、石綿含有接着剤
- 12 ☐ 石綿含有摩擦材(ブレーキパッドなど)
- 13 ☐ その他の石綿製品
- 14 ☐ いずれもない
- 15 ☐ わからない

【③職場に吹き付け石綿の部屋の有無】

- 1 ☐ ある
- 2 ☐ ない
- 3 ☐ 不明

(7ページ)

[illegible]

胸部CT所見(二次読影)

(所見ページ)

胸部CT所見		有	疑	右	左	なし (正常含む) 評価不能																																																	
	① 胸水貯留	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																
	② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚)	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																
	③ びまん性胸膜肥厚	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																
	④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																
	⑤ 肺野の間質影	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																
	※肺野の間質影が見られた場合の分類項目 <table border="1"> <tr> <td>・胸膜下曲線様陰影</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>(直下 ☐ ・ 非直下 ☐)</td> </tr> <tr> <td>・小葉中心性粒状影</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・すりガラス様陰影</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・網状影</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・蜂窩肺</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・肺実質内帯状影</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> </table>							・胸膜下曲線様陰影	☐	☐	☐	☐	☐	☐	(直下 ☐ ・ 非直下 ☐)	・小葉中心性粒状影	☐	☐	☐	☐	☐	☐		・すりガラス様陰影	☐	☐	☐	☐	☐	☐		・網状影	☐	☐	☐	☐	☐	☐		・蜂窩肺	☐	☐	☐	☐	☐	☐		・肺実質内帯状影	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
	・胸膜下曲線様陰影	☐	☐	☐	☐	☐	☐	(直下 ☐ ・ 非直下 ☐)																																															
	・小葉中心性粒状影	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																
	・すりガラス様陰影	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																
・網状影	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																	
・蜂窩肺	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																	
・肺実質内帯状影	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																	
⑥ 円形無気肺	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																	
⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																	
⑧ リンパ節の腫大	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																	
⑨ その他の所見 ()	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																	
※評価不能は、吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックしてください。 ※胸膜や結核性所見は「その他の所見」にチェックしてください。																																																							
石綿との関連	びまん性胸膜肥厚、肺野の間質影の所見(疑いを含む)が確認された場合の石綿との関連 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>強く疑う</td> <td>疑う</td> <td>可能性がある</td> <td>他の原因である可能性が高い</td> </tr> <tr> <td>③ びまん性胸膜肥厚</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> <tr> <td>⑤ 肺野の間質影</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> </table>								強く疑う	疑う	可能性がある	他の原因である可能性が高い	③ びまん性胸膜肥厚	☐	☐	☐	☐	⑤ 肺野の間質影	☐	☐	☐	☐																																	
	強く疑う	疑う	可能性がある	他の原因である可能性が高い																																																			
③ びまん性胸膜肥厚	☐	☐	☐	☐																																																			
⑤ 肺野の間質影	☐	☐	☐	☐																																																			
総合画像所見	<table border="1"> <tr> <td>☐① 胸水貯留</td> <td>☐④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い</td> <td>☐⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)</td> </tr> <tr> <td>☐② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚)</td> <td>☐⑤ 肺野の間質影</td> <td>☐⑧ リンパ節の腫大</td> </tr> <tr> <td>☐③ びまん性胸膜肥厚</td> <td>☐⑥ 円形性無気肺</td> <td>☐⑨ その他の所見</td> </tr> </table>							☐ ① 胸水貯留	☐ ④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	☐ ⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	☐ ② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚)	☐ ⑤ 肺野の間質影	☐ ⑧ リンパ節の腫大	☐ ③ びまん性胸膜肥厚	☐ ⑥ 円形性無気肺	☐ ⑨ その他の所見																																							
☐ ① 胸水貯留	☐ ④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	☐ ⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)																																																					
☐ ② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚)	☐ ⑤ 肺野の間質影	☐ ⑧ リンパ節の腫大																																																					
☐ ③ びまん性胸膜肥厚	☐ ⑥ 円形性無気肺	☐ ⑨ その他の所見																																																					
総合判定	1 異常なし 2 経過観察 3 要精査() 4 要医療																																																						
読影日:平成 年 月 日																																																							

石綿健康相談問診票（継続用）

（石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査）

健 診 日	平成 年 月 日
問 診 日	平成 年 月 日
環 境 I D	
胸部X線検査撮影番号	
健 管 番 号	

※太枠内のみ記載して下さい。（裏面もあります）

フリガナ			明・大・昭・平
氏名	(旧姓:)	生年月日	年 月 日 (満 歳)
現住所	〒 —	性別	男 ・ 女
		電話 ()	—
		携帯電話 ()	—
通知等を、現住所と異なる住所に送付を希望する場合は、下記に記載してください。			
送付希望住所			

あてはまる□に印をつけてください。

ばく露歴
職員記入欄

1. 下記のどれに該当されますか。（複数回答可） (ア) □仕事で直接石綿を扱っていた。 (イ) □石綿を扱う会社に勤務していたが、直接石綿は扱っていなかった。 (ウ) □家族が石綿を扱う仕事をしていた。 (エ) □吹き付け石綿のある建物への立入経験がある。（※職場の建物の場合は(イ)に該当します。） (オ) 上記(ア)～(エ)以外 ① □石綿取扱工場周辺に居住・通学・通勤をしていた。 ② □その他 ()	備 考
2. 家族で新たに石綿関連疾患にかかった人はいますか。 (1) □なし (2) □ある ① 誰が () ② どのような病気 (中皮腫 ・ 肺がん ・ 石綿肺 ・ びまん性胸膜肥厚 ・ その他 ()) ③ いつから () ④ 医療機関名 () ⑤ 救済法等の認定状況 (救済法 ・ 労 災 ・ なし ・ 不明) (3) □わからない ()	

※ 検査や結果についての診断書は、当所では発行できませんのでご了承ください。

問診者

3. 前回の「健康リスク調査」を受診後、他の医療機関で胸部エックス線検査・胸部CT検査などを受けられましたか。

※ 理由の欄には、人間ドック、職場健診等を記載して下さい。

胸部X線検査	☐ ない ☐ ある	時期(年 月頃)	検査機関名()	
		理由()	検査結果	☐ 異常なし
				☐ その他()
胸部CT検査	☐ ない ☐ ある	時期(年 月頃)	検査機関名()	
		理由()	検査結果	☐ 異常なし
				☐ その他()

4. 現在何か症状がありますか。

- (1) ☐ある ①いつ頃から()
 ②症状は (発熱 ・ せき ・ 呼吸困難 ・ 胸痛 ・ その他())
 (2) ☐ない

5. 肺の病気で通院していますか。

- (1) ☐ない
 (2) ☐現在通院中
 ①いつ頃から()
 ②治療している医療機関名()
 ③病名にチェックしてください。
 1☐肺結核 4☐慢性気管支炎 7☐肺気腫
 2☐結核性胸膜炎 5☐じん肺(石綿肺) 8☐原因不明の胸膜炎
 3☐肺がん 6☐間質性肺炎(肺線維症) 9☐原因不明の胸水 10☐その他の呼吸器の病気
 ()
 (3) ☐前回の問診以降にあったが、今は治っている。
 ①いつからいつまで()
 ②治療していた医療機関名()
 ③病名にチェックしてください。
 1☐肺結核 4☐慢性気管支炎 7☐肺気腫
 2☐結核性胸膜炎 5☐じん肺(石綿肺) 8☐原因不明の胸膜炎
 3☐肺がん 6☐間質性肺炎(肺線維症) 9☐原因不明の胸水 10☐その他の呼吸器の病気
 ()

6. 喫煙の有無

- (1) ☐現在、毎日吸っている
 ① 1日平均 本 ② 歳～ 歳 (年間)
 (2) ☐過去に吸っていた
 ① 1日平均 本 ② 歳～ 歳 (年間)
 (3) ☐普段は吸わないが稀に吸うことがある。
 ① 1日平均 本 ② 歳～ 歳 (年間)
 (4) ☐吸わない
 (5) ☐同居者に吸っている方がいる → 誰が吸っていますか(本/日)

7. その他

前回の問診以降に職業歴や居住歴など、何か思い出したことがありましたら具体的に記載してください。

8. 肺がん(胸部)検診で異常がなくても、胸部CT検査を希望しますか。

- (1) ☐ 希望する
- (2) ☐ 希望しない

担当者記入欄	最終CT検査		今回CT検査
	H 年 月 ⇒		有り・無し
	異常なし		本人CT希望 する・しない
	経過観察		
要精査			

[illegible]

(5ページ)

[illegible]

胸部CT所見(二次読影)

(所見ページ)

胸部CT所見		有	疑	右	左	なし (正常含む)	評価不能
	① 胸水貯留	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚)	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	③ びまん性胸膜肥厚	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	⑤ 肺野の間質影	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	※肺野の間質影が見られた場合の分類項目						
	・胸膜下曲線様陰影	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	・小葉中心性粒状影	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	・すりガラス様陰影	☐	☐	☐	☐	☐	☐
・網状影	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
・蜂窩肺	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
・肺実質内帯状影	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
⑥ 円形無気肺	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
⑧ リンパ節の腫大	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
⑨ その他の所見	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
()							
※評価不能は、吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックしてください。							
※胸膜や結核性所見は「その他の所見」にチェックしてください。							
石綿との関連	びまん性胸膜肥厚、肺野の間質影の所見(疑いを含む)が確認された場合の石綿との関連						
		強く疑う	疑う	可能性がある	他の原因である可能性が高い		
	③ びまん性胸膜肥厚	☐	☐	☐	☐		
⑤ 肺野の間質影	☐	☐	☐	☐			
総合画像所見	☐ ① 胸水貯留		☐ ④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い		☐ ⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)		
	☐ ② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚)		☐ ⑤ 肺野の間質影		☐ ⑧ リンパ節の腫大		
	☐ ③ びまん性胸膜肥厚		☐ ⑥ 円形性無気肺		☐ ⑨ その他の所見		
総合判定	1 異常なし 2 経過観察 3 要精査() 4 要医療						
	読影日:平成 年 月 日						

石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査【受診券】

受診者氏名		発行年月日	
		発行番号	
住 所		有効期限	

指定医療機関 様

上記の方は、環境省より尼崎市が受託している「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」に同意されましたので、下記のいずれかによる健康診断をお願いします。

また、この健康診断の結果、精密検査が必要と判断された場合、右記の範囲に係る自己負担分を公費補助いたしますので精査をお願いします。

尼崎市長 印

I 検査料金	金 額（消費税込み）
タイプ 1 ・診察・胸部ＣＴ撮影（マルチ 6 4 列以上） ・画像情報の提供（データ）・調査対象者への結果通知	= _____
タイプ 2 ・診察・胸部ＣＴ撮影（マルチ 1 6 列以上 6 4 列未満） ・画像情報の提供（データ）・調査対象者への結果通知	= _____
タイプ 3 ・診察・胸部ＣＴ撮影（マルチ 4 列以上 1 6 列未満） ・画像情報の提供（データ）・調査対象者への結果通知	= _____

II 画像データ等作成料金	単 価
C D—R 作成費	_____ × _____ 枚 = _____

III 精密検査料金	
精密検査（内訳は右欄のとおり）	= _____

請 求 金 額（消費税込み）	円
----------------	---

尼崎市長 あて

請求額は、上記のとおりです。

平成 年 月 日

所在地
名称
代表者 印

精密検査に係る費用負担の範囲分

自己負担率		30・20・10・0%	
-------	--	-------------	--

0 精密検査において、初診料や再診料が必要な場合			
(1) 初・再診		単価(円)	自己負担分
A000	初診料	2,820	
A001	再診料	720	
A002	外来診療料	730	

1 中皮腫、石綿による肺がん、著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚が疑われた場合			
(1) 造影胸部CT撮影		単価(円)	自己負担分
E200	胸部CT撮影	マルチ64列以上	10,000
		マルチ16列以上64列未満	9,000
		マルチ4列以上16列未満	7,500
		上記以外	5,600
E203	CT診断	4,500	
E200 注3	造影剤使用加算	5,000	
画像診断通則4	画像診断管理加算1	700	
画像診断通則5	画像診断管理加算2	1,800	
CT診断料通則3	電子画像管理加算	1,200	
薬価基準	造影剤 品名 () 量 () ml		
(2) 胸腔鏡検査・気管支ファイバースコピー			
D303	胸腔鏡検査	60,000	
L008 5	麻酔料	61,000	
	重症時の場合	83,000	
	L100に掲げる神経ブロックを併せて行った場合の加算	450	
L009 2	麻酔管理料(Ⅰ)	9,000	
D302	気管支ファイバースコピー	25,000	
	気管支肺胞洗浄法(BAL)を同時に行った場合の加算料	2,000	
D415	経気管肺生検法	40,000	
	がた・しすを用いた超音波断層法を併せて行った場合のがた・しす加算	5,000	
	CT透視下に検査を行った場合のCT透視下気管支鏡検査加算	10,000	
D412	経皮的針生検法 (透視、心電図及び超音波検査含)	16,000	
D419 2	胸水採取(簡単な液検査含)	1,800	
薬価基準	使用薬品名 () 量 () A V		

2 中皮腫、石綿による肺がんが疑われた場合			
(1) 病理組織診断		単価(円)	自己負担分
N000	病理組織標本作製	8,600	
N006 1	組織診断料	4,500	
N002	免疫染色病理組織標本作製	4抗体以上	20,000
		4抗体未満	4,000
N006 4 イ	病理診断管理加算1(組織診断)	1,200	
N006 4 ロ	病理診断管理加算2(組織診断)	3,200	
(2) 細胞診断			
N004	細胞診	1,900	
N006 2	細胞診断料	2,000	
N002	免疫染色病理組織標本作製	4抗体以上	20,000
		4抗体未満	4,000
N006 4 イ	病理診断管理加算1(細胞診断)	600	
N006 4 ロ	病理診断管理加算2(細胞診断)	1,600	

3 石綿による肺がんが疑われた場合			
(1) 腫瘍マーカー検査		単価(円)	自己負担分
D400 1	血液採取	250	
D009	腫瘍マーカー	1項目(CEAなど)	1,100から
		2項目	2,300
		3項目	2,900
		4項目以上	4,200
D026 4	生化学的検査(Ⅱ)判断料	1,440	
D026 注3	検体検査管理加算(Ⅰ)	400	

4 著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚が疑われた場合			
(1) 肺呼吸機能検査		単価(円)	自己負担分
D200 1	スパイロメトリー(肺気量分画)測定	900	
D200 2	フローボリュームカーブ(強制呼出曲線を含む)	1,000	
D205	呼吸機能検査等判断料	1,400	
(2) 動脈血液ガス分析検査			
D419 3	動脈血採取	500	
D007 38	動脈血液ガス分析	1,460	
D026 3	生化学的検査(Ⅰ)判断料	1,440	
D026 注3	検体検査管理加算(Ⅰ)	400	

精密検査 請求金額	円
-----------	---

		環境 I D				
受診者氏名	男・女	医療機関使用欄				
		生年月日	M・T・S・H	年 月 日 (才)		
胸部単純画像所見	検査日 平成 年 月 日	有 疑		右 左	なし 評価不能	
	① 胸水貯留	☐	☐	☐	☐	☐
	② 胸膜プラーク (限局性の胸膜肥厚)	☐	☐	☐	☐	☐
	③ びまん性胸膜肥厚	☐	☐	☐	☐	☐
	⑤ 肺野の間質影	☐	☐	☐	☐	☐
	⑦ 肺野の腫瘤状陰影 (肺がん等)	☐	☐	☐	☐	☐
	⑨ その他所見 ()	☐	☐	☐	☐	☐
	※ 評価不能とは、吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックして下さい。					
	※ 胸膜肥厚 や結核性所見は「その他所見」にチェックして下さい。					
	胸部CT画像所見	検査日 平成 年 月 日	有 疑		右 左	なし 評価不能
① 胸水貯留		☐	☐	☐	☐	☐
② 胸膜プラーク (限局性の胸膜肥厚)		☐	☐	☐	☐	☐
③ びまん性胸膜肥厚		☐	☐	☐	☐	☐
④ 胸膜腫瘍 (中皮腫) 疑い		☐	☐	☐	☐	☐
⑤ 肺野の間質影		☐	☐	☐	☐	☐
⑥ 円形無気肺		☐	☐	☐	☐	☐
⑦ 肺野の腫瘤状陰影 (肺がん等)		☐	☐	☐	☐	☐
⑧ リンパ節の腫大		☐	☐	☐	☐	☐
⑨ その他の所見 ()		☐	☐	☐	☐	☐
※ 評価不能とは、吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックして下さい。						
※ 胸膜肥厚 や結核性所見は「その他所見」にチェックして下さい。						
総合画像所見	☐ ①胸水貯留		☐ ④胸膜腫瘍 (中皮腫) 疑い		☐ ⑦肺野の腫瘤状陰影 (肺がん等)	
	☐ ②胸膜プラーク (限局性の胸膜肥厚)		☐ ⑤肺野の間質影		☐ ⑧リンパ節の腫大	
	☐ ③びまん性胸膜肥厚		☐ ⑥円形無気肺		☐ ⑨その他の所見	
総合判定	胸部単純画像診断及び胸部CT画像診断の総合画像所見					
	1 ☐ 異常なし 2 ☐ 経過観察 3 ☐ 要精密検査 4 ☐ 要医療 └─ 2次読影 (☐ 要 ・ ☐ 不要)					
胸部単純画像診断及び胸部CT画像診断の総合所見追記事項						
3 (要精密検査) もしくは4 (要医療) にチェックされた場合は、特に詳細に記入して下さい。						

上記のとおり、報告します。 平成 年 月 日

医療機関名

読影医氏名 (担当医氏名)

平成 27 年度環境省委託業務報告書

平成 27 年度石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査（尼崎市）委託業務

平成 28 年 3 月 31 日

発注者 環境省総合環境政策局
環境保健部企画課石綿健康被害対策室
TEL : 03-3581-3351(内線 6387) FAX : 03-5510-0122
E-mail ISHIWATA@env.go.jp

受託者 住所 兵庫県尼崎市東七松町 1 丁目 23 番 1 号
名称 尼崎市